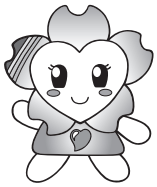
大津市青少年育成市民会議
マスコットキャラクター「ココロ」



えがお

大津市青少年育成市民会議だより
第30号　2023年10月1日 発行
発　行　大津市青少年育成市民会議
編　集　広報委員会
事務局　大津市役所 福祉部子ども未来局
子ども・若者政策課内 TEL528-2706

市長と話そう、伝えよう
（瀬田北学区）

ロケット作り（瀬田学区）

夏だ！びわ湖だ！カヌー体験だ!（和邇学区）

陶芸教室
（瀬田東学区）

液体窒素でハンカチが凍った！
（瀬田南学区）

飯盒にお化粧！
（ガールスカウト大津市連絡協議会）

信楽陶芸村（南郷学区）

11月は、子ども・若者育成支援推進強調月間です。

月間中のおもな活動

○大津市青少年育成市民のつどい・
中学生広場「私の思い2023」大津市広場　開催
10月28日㈯ 13時～（２部制）　開会行事、中学生の意見発表

○「あいさつは　えがおをそえて　わたしから」
「おはよう」「おかえり」などの声かけや大人の目配り、気配りが、子どもたちの健全育成への第一歩です。

○ＪＲ膳所駅、ＪＲ堅田駅　啓発活動
11月１日㈬ 17時～　啓発用品を手渡し、市民の皆さんに呼びかけます。

○カラオケボックス・インターネットカフェ・ゲームセンターへ巡回訪問

みなさんご存知ですか

- 青少年のゲームセンター等への出入りは
  16歳未満は18時まで（保護者同伴の場合は、22時まで）
  18歳未満は22時まで
- カラオケボックス・インターネットカフェ等への出入りは
  ６歳～18歳未満は23時まで

＜法律、条例等の規定により＞

応募絵画・作文作品展

テーマ
豊かな心をはぐくむ家庭づくり

場　所
市民ギャラリー（大津市役所本館1F）

日　時
11月14日㈫～11月20日㈪
（土、日は除く）
９時から17時まで

大津市青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2023」大津市広場

11月の「子ども・若者育成支援推進強調月間」に向けて、青少年の健全育成への理解を深め、学校・家庭・地域が連携し青少年育成運動の輪をさらに広げるために、当市民会議では、大津市、大津市教育委員会と共に、下記のとおり大津市青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2023」大津市広場を開催します。

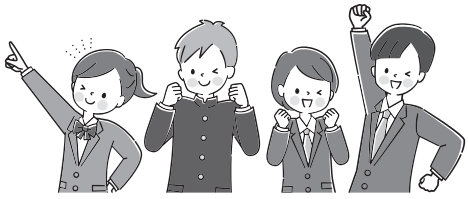
社会の多様な出来事に関する希望や意見、自分の身の回りや友達との関わりについて実体験を踏まえた素直な思いを、市内中学校から選ばれた12名が発表します。どうぞ、中学生の生の声を聞きにきてください。

日　時　令和５年10月28日㈯　１部13時～／２部15時～（２部制）
（１部には開会行事を含みます。）

場　所　大津市役所　別館大会議室

意見発表　市内中学校から選ばれた12名の生徒

定　員　120名（当日、先着順）



問い合わせ先　大津市青少年育成市民会議　事務局（大津市役所 福祉部 子ども未来局 子ども・若者政策課内）
ＴＥＬ：528-2706（月～金 祝休日除く９時～17時）　ＦＡＸ：528-2792
Email：otsu1488@city.otsu.lg.jp

意見発表者

	氏　名	学校名	学年	題　名
1部	小林静佳	志賀中学校	２年	変化に対応する
	小野舞友	伊香立中学校	３年	夢の実現に向けて
	森本陽葵	堅田中学校	３年	大事にしたい価値観と勇気
	宮川千佳	比叡山中学校	３年	デトックス
	ロピナック・ハナ	唐崎中学校	３年	未来のために「今」すべきこと
	酒井菜名	皇子山中学校	２年	安全なまちを目指して
2部	松原花梨	滋賀大学教育学部附属中学校	３年	表情が隠れていても
	西村兼	北大路中学校	３年	「個性」
	増田瑞稀	南郷中学校	３年	珍しいといわれる生き物がいない世界に
	亀井ひなた	青山中学校	２年	紙ストローっていいの？わるいの？
	岩本諒真	瀬田中学校	２年	好きから始まった私の考え方
	森杏樹	瀬田北中学校	３年	「伝える」

☆発表順については、当日各部ごとに抽選し、決定します。　（順不同、敬称略）

第26回中学生広場「私の思い2023」県広場

今年度の県広場は、８月19日㈯「日野町 町民会館わたむきホール虹」にて実施され、各市町から推薦された中学生から選ばれた12名が意見発表を行いました。

大津市からは、瀬田中学校　岩本　諒真さんが堂々と発表され、優良賞を受賞されました。

みなさんの地域や学区では、こんな活動をしています！

富士見学区ほたる祭りで交流

富士見学区青少年育成学区民会議

盛越川の「ほたる祭り」が６月10日に実施されました。今年で24回目となり、富士見学区の「夏の風物詩」として定着しています。

地域のみなさんだけでなく、他学区からもうちわ片手に“ほたる見”にやって来ます。

そんな「ほたる祭り」をさらに盛り上げようと、自治連合会や各種団体が模擬店を実施しました。

富士見学区民会議はポップコーンの模擬店で世代間の交流や青少年と地域とのふれあい活動を行いました。

地域の子どもは地域で守り育てる

青山学区青少年育成学区民会議

昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響がありましたが、今年度は、大人数で学区内の安全パトロールを実施することが出来ました。（写真は参加者の一部）

多くの方に「見せる防犯」を実践していただき、「地域の子どもは地域で守り育てる」という意識が高まったのではと思います。

また、子どもにもできる社会貢献活動の一環として春と秋に花苗の配布を行っています。

若者の未来をサポートする逢坂の学区民会議

逢坂学区青少年育成学区民会議

私たちは日頃から小、中学校と連携して青少年の健全な環境作りに努めています。

学区内のコンビニエンスストアへ万引きの予防や有害図書の取扱いに対する要望活動を行っています。また、逢坂こども祭りでのうどんの調理やふれあいの日のバスツアー等、地域の若者たちが健全に成長できるようにイベントも開催しています。

今後も地域との連携を強化して若者を見守り、より良い環境で成長できるよう尽力してまいります。

地域の皆さんとの話・和・輪

堅田学区青少年育成学区民会議

春と秋にはJR堅田駅前を美しくする会と花の植え替え事業を行います。土作りから始め、中学生や地域団体、堅田駅の職員さんなどに協力頂き、約300個のプランターに花を植え替えます。12月は中学生や地域の皆さんとヨシ刈りを行います。

また２月に開催する学区民会議の最大イベント「堅田のWA（話・和・輪）を考える市民の集い」は、小、中、高生が企画から参加し、青少年と大人の交流を深める大きな機会です。

年度末の３月は、漁火まつりで松明と花火を点火し、新しい春を呼んでいます。

信楽焼き体験教室

唐崎青少年育成学区民会議

「あいさつロード」というあいさつ運動の中で信楽焼の狸を学区内に設置しました。それに伴い信楽焼き陶芸教室を始めて９年目になります。

現在は７月、11月に開催し多くの方が参加されます。家族での参加も多く茶碗、カップ、置物など先生にちょっと手伝ってもらいながら各々好きな形に仕上げていきます。

焼き上がった作品を嬉しそうに手にする笑顔を見ると、私たちも嬉しくなります。

校園あいさつ運動

南郷学区青少年育成学区民会議

ここ３年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ほとんどの事業が中止になりました。

しかしながら、毎年恒例の７月・11月に実施される強調月間中は10年以上にわたり、幼稚園・小学校・中学校でのあいさつ運動を子ども安全リーダーと連携して１日と20日に行ってきました。

この活動を通じて子どもたちが成長していることを目の当たりに実感すると、今後も継続して活動していこうと思います。

みなさんの地域や学区では、こんな活動をしています！

さつま芋ってどうしてできるの？

瀬田学区青少年育成学区民会議

瀬田学区の「大江ふれあい農園」で、農園運営委員会の指導のもと、毎年苗植えから収穫体験までを親子で行っています。

つるを植え、成長していくことに、子どもたちは植物の生命力に感心し、収穫する時はとびっきりの笑顔で喜んでくれます。

普段できない畑の体験をして、育ててくれた農園の方々への感謝や食べ物の大切さを学び、親子でおいしくいただいています。

“気をつけていってらっしゃい”

真野北学区青少年育成学区民会議

学校の週休二日制の導入により、子ども達の居場所作りを契機に「土日対策事業」を立ち上げました。主に小学生を対象に、学校・公民館等の協力の下、朝のラジオ体操、町中探検、古墳巡り、料理作り等の行事を実施して来ました。

ところがコロナの流行で行事を中止。でもその間も通学路での声掛けや交通事故防止の安全活動は続けてきました。

やっとコロナ禍も下火になりましたので、3年のブランクはありますが、今年度から「土日対策事業」を再開します。

地域をつくるスポーツ振興

一般社団法人大津市スポーツ協会

一般社団法人大津市スポーツ協会は、スポーツを「する」人、「みる」人、「ささえる」人、それぞれのスポーツ体験をかけがえのない価値として育み、スポーツのつながりが地域社会の絆をつくる「スポーツ・コミュニティおおつ」の形成を目指して活動しています。

そのため、各種目の競技力の向上を図る各種教室や、地域（学区）における市民スポーツ振興のための学区対抗のスポーツ大会等を開催しています。

広げよう地域に根ざした思いやり

大津市民生委員児童委員協議会連合会

大津市民生委員児童委員協議会連合会は、36地区の民生委員児童委員協議会で組織されています。664名の委員は、それぞれの地域で地域住民の立場に立ってさまざまな相談を受けたり、関係機関との連絡を取り、困りごとなどの解決を支援するなどの活動を行っています。

また、5月に開催される大津っ子まつりでは、広く市民に民生委員児童委員活動を周知するための啓発活動を実施しています。

大津市子ども・若者総合相談窓口（おおつしこ・わかものそうごうそうだんまどぐち）

ひきこもりなど、さまざまな悩みを抱える子ども・若者やその家族を対象とした相談窓口です。まずはお電話ください。

- **対　　象**　概ね15歳以上の子ども・若者とその家族
- **受付時間**　月～金　午前9時～午後5時（祝休日、年末年始を除く）
- **相談専用電話**　**077-526-5316**
- **住　　所**　大津市浜大津4-1-1　明日都浜大津5階
  （JR「大津」下車徒歩15分／京阪電鉄「びわ湖浜大津」下車徒歩2分）

★24時間子供（じかんこども）SOSダイヤル

24時間対応で子どもや保護者の方からの相談を受けています。自分のこと、友だちのこと、家族のこと、その他のことでも、悩んだり困ったりしたら、いつでも相談してください。

専用電話 0120－0－78310
（午前9時から午後9時は「こころんだいやる」につながります。）

★「こころのサポートしが」LINE相談

滋賀県在住、在勤、在学の方対象

相談時間は **毎日午後4時～午後10時**

※公式アカウント「こころのサポートしが」で友だち登録して相談してください。

大津市子育てアプリ「とも☆育」

☆妊娠・出産・子育てに関する相談窓口を、相談内容別に掲載しています。

☆オンライン型相談掲示板「みんなの気持ちplus」で、
子育てに関するちょっとした悩みや不安を大津市に相談できます。

アプリのダウンロードはこちらの二次元コードから

わたしたちは「地域の子どもは、地域で守り育てましょう」

を合言葉に、子どもたちの健やかな成長を願い、活動しています!!

おもな活動

5月 大津っ子まつり（マスコットキャラクター「ココロ」の缶バッチ作り、ねんどDEあそぼ）

5月21日㈰4年ぶりに以前のかたちで開催されました。

市民会議のブースでは、新しく始めた缶バッチ作りが大好評！ねんど遊びを合わせると450人以上の子どもたちが体験してくれました。バッチが出来上がる工程を不思議そうに見つめ、完成すると思わず笑顔に。そんな姿に周りのスタッフも癒されました。

7月 「青少年の非行・被害防止全国強調月間」運動

●ＪＲ駅等での街頭啓発活動

7月3日㈪17：30～ＪＲ石山駅前とＪＲ堅田駅前での呼びかけを始め、期間中は各学区で啓発活動を行いました。

また、大型量販店等の協力で、強調月間を店内放送でお知らせしました。

●図書等取扱店に対する実態調査と要望活動（コンビニ店等）

市内には、コンビニエンスストアなど多くの図書取扱店があります。

近年、成人向け図書を取り扱わない店舗も増えていますが、それ以外の図書でも青少年にとって有害だと思われるものが多く存在しています。

学区ごとに各店舗へ訪問し、青少年に有害図書等の販売をしないようにお願いしました。

●あいさつ運動

各学区で小、中学校の登下校時や事業の開催時に、あいさつ運動を行いました。

9月 役員向け研修会（青少年を取り巻く薬物に関する研修）

10月 広報紙「えがお」の発行
青少年育成市民のつどい・中学生広場「私の思い2023」大津市広場（中学生意見発表）

11月 「子ども・若者育成支援推進強調月間」運動
滋賀県青少年育成県民大会

11月11日㈯長浜市文化芸術会館にて、滋賀県青少年育成県民大会が開催されます。

青少年の健全育成活動に寄与された方々や「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文及び絵画・ポスター入賞者の表彰、活動発表などが行われます。

※事業の日程及び内容等は変更あるいは中止になる場合があります。御了承ください。

コラムDEリレー

言葉の宝物

大津市国スポ・障スポ大会局
局長 伊藤（いとう） 義樹（よしき）

私は、スポーツ少年団の指導者として長年子どもたちの育成に携わってきました。その活動の中で、大人の言葉というのは、子どもたちにとって本当に影響力があり、時にかけがえのない宝物になるものだと思いました。

あるサッカーの試合で、二点差以上で勝たなければ県大会に出場できない状況でした。前半戦無得点で、後半戦に二点以上得点しなければならない厳しい状況の中で、自分としては何気なく「大丈夫、絶対勝てるよ」と言って子どもたちをピッチに送りだしました。厳しい結果になるかと思っていたところ、その試合見事に二点とって勝ち切ったのです。ベンチに戻ってきた子どもたちに「よく勝てたね」と声をかけたところ、「だってコーチ、絶対勝てるって言ってたやん」と答えたのです。その瞬間、ハッと思いました。自分の何気ない一言が、子どもたちにとってはすごいエネルギーになっていたんだと。

子どもたちの心は純粋で小さくて壊れやすい器です。大人の発する言葉は、大人の心の器には入っても、子どもたちの心の器を壊す可能性もあります。その一言一言が、子どもたちにとって、石にも宝物にもなるのです。

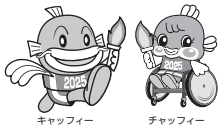
子どもたちが夢に向かって成長していけるよう、周りの大人たちが、たくさんの宝物を送り、一緒に頑張っていければと思っています。

二〇二五年には、「わたＳＨＩＧＡ輝く国スポ・障スポ」として、四十四年ぶりに滋賀県で、国スポ・障スポ大会が開催されます。子どもたちにとって、トップアスリートを身近に感じるまたとない機会だと思います。夢のあるそして宝物となるような大会が実現できるようみなさん、ともにがんばりましょう。

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会



会長あいさつ

大津市青少年育成市民会議
会長 服部（はっとり） 和平（かずひら）

一九六九年三月に大津市青少年育成市民会議が設立され、本年五十五周年を迎えます。この間、行政はじめ青少年の健全育成にご尽力賜りました関係機関・団体の皆様、市民の皆様に厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の三年間、子どもたちの学校生活や社会活動も大きく制限され、その間オンライン学習、テレワークで家庭でのICTの環境整備が進み、子ども・若者を取り巻く環境は益々複雑になり、虐待やいじめ、有害情報の氾濫など多くの課題を抱えています。そのような中、子どもたちの出している小さなSOSに気づけるよう家庭、学校、地域が連携して見守り活動に、引き続きお力添えをお願いいたします。

また、今までに増して子どもたちの柔軟な発想を取り入れた各地域における体験活動等を推し進めていただきますよう宜しくお願い申し上げます。

令和5年度 大津市青少年育成市民会議役員及び学区民会議会長名簿

<敬称略>

役職	役員氏名	団体名等
顧問	北川吉男	大津市自治連合会会長
〃	松山典弘	前会長
会長	服部和平	
副会長	西村一男	
〃	内田秀美	
〃	中井洋子	木戸学区青少年育成学区民会議会長
事務局長	寺井誠	
会計	古市秀樹	
常任委員	奥村耕司	大津市自治連合会
〃	田中勉	社会福祉法人大津市社会福祉協議会
〃	後藤祐紀	大津市ＰＴＡ連合会
〃	近藤眞弘	大津市スポーツ少年団
〃	秋澤順子	ガールスカウト大津市連絡協議会
〃	河野匡志	大津市校園長会
〃	堀池修造	大津保護区保護司会
〃	畑尚登	和邇学区青少年育成学区民会議会長
〃	船本力	仰木の里学区青少年育成学区民会議会長
〃	角田豊	日吉台学区青少年育成学区民会議会長
〃	森昌宏	ながらまちづくり協議会
〃	石戸昭太郎	逢坂学区青少年育成学区民会議会長
〃	山本公一	富士見学区青少年育成学区民会議会長
〃	石光進	南郷学区青少年育成学区民会議会長
〃	山岡正幸	瀬田南青少年育成学区民会議会長
監事	河本泰秀	大津ライオンズクラブ
〃	小島和代	大津地区更生保護女性会

学区	会長氏名
小松	比良岡 昭七郎
小野	内田成康
葛川	上田哲郎
伊香立	堀川文雄
真野	笠谷洋佑
真野北	西方孝
堅田	北村浩二
仰木	佐々木正英
雄琴	寺下博之
坂本	中川哲也
下阪本	鳥井義徳
唐崎	南篤志
滋賀	北林大尚
山中比叡平	藤井輝基
藤尾	亀井裕紀
中央	西垣眞智子
平野	平松一郎
膳所	杉浦智子
晴嵐	藤川長隆
石山	清水明美
大石	服部昌隆
田上	塩見修
上田上	寺元正光
青山	谷口晋
瀬田	岸場明美
瀬田東	齊藤博之
瀬田北	本郷好尾

編集後記

各地でお祭りが開催されて、子どもたちの笑い声が聞こえるようになりました。

子どもの健やかな成長を願い、大人も笑顔で頑張りましょう。

（広報委員長）

●広報委員

（委員長）
内田秀美

（委員）
秋澤順子
近藤眞弘
髙島たま
平松一郎
（50音順）

●連絡先

大津市青少年育成市民会議 事務局
福祉部子ども未来局
子ども・若者政策課内
TEL 528-2706

個人会員・団体会員・賛助会員 募集中!!

わたしたちは、
「地域の子ども見守り、育て隊（たい）!!」を目指します。

問い合わせ
大津市青少年育成市民会議事務局
福祉部子ども未来局子ども・若者政策課内
TEL 528-2706

わたしたちも市民会議の活動を応援しています。

- ●大津北商工会
- ●(一社)大津市商店街連盟
- ●京都信用金庫滋賀支店
- ●㈱滋賀銀行
- ●フォレオ大津 一里山
- ●㈱平和堂

（50音順）